

株式会社ダイフク 第97回 定時株主総会

平成25年6月26日

DAIFUKU
Always an Edge Ahead

1-1. 連結子会社

DAIFUKU

国内子会社 9社

海外子会社 38社 北米16社 欧州4社 アジア18社

計 47社 (平成25年3月31日時点)



- 米国は底堅く推移
- 欧州債務問題
- 中国、新興国でも影響
- 輸出の落ち込みで弱含み

平成24年末から、円安・株高に転じ、
景気回復への期待が高まる

当社業績は、着実に向上

受注高

8.1%増



売上高

2.2%増



1-4. 97期 連結実績

DAIFUKU

営業利益

89.9%増



4

1-5. 97期 連結実績

DAIFUKU

経常利益

98.9%増



5

当期純利益

262.9%増

12.2
億円44.3
億円

96期

97期

6

1-7. 報告事項

■積極的なM&Aで事業の枠組みを拡大

	主な狙い
ハンリン機械	韓国の洗車機ビジネスの拡大
ELS社	空港手荷物オペレーション、サービスビジネスの拡充
DTx社	医療機器業界への電子機器 拡販、米国市場の強化
KNAPP社 (株式30%取得)	欧州・中南米市場、小型ピッキングシステムの強化

7

■中国、メキシコに現地法人を設立



大福自動搬送設備(蘇州)有限公司(クリーン向け)

■DAIFUKU KOREAのR&Dセンターを兼ねた新本社を完成

■最高ランクの環境格付を取得

■発電容量4,400kWのメガソーラーを滋賀事業所に設置(平成25年10月売電開始)



斜線部がメガソーラー建設地



■株主優待制度の贈呈区分を一部改訂

所有株式数	贈呈内容
500株以上2,000株未満	割引金券1,000円分
2,000株以上5,000株未満	割引金券3,000円分
5,000株以上10,000株未満	割引金券5,000円分
10,000株以上	割引金券10,000円分



10

2. 97期 設備投資の状況

グループ総額: 76.8億円

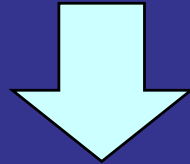
- ・ 滋賀事業所の生産設備の維持更新
- ・ 電力系インフラの整備
- ・ 米国工場の増設
- ・ M&Aによるのれんの計上等



増設した米国工場

11

前中期経営計画では、
従来にない**新しい市場や製品、事業の
開拓・創出**などに積極的に取り組み、
確かな回復基調を描くことができました



新中期経営計画
「Value Innovation 2017」では
さらなる飛躍を期します

平成26年3月期基本方針

“お客さまのために、社会のために”
**S(安全)、Q(品質)、C(コスト)、
D(開発)、E(環境)**を原点に戻って
考えよう

安全・環境

- ・安全の重要性を再認識
- ・環境で、当社付加価値向上



滋賀事業所での鳥類調査

品質・コスト・開発

- ・開発に重きを置き、ICTを全社的に活用



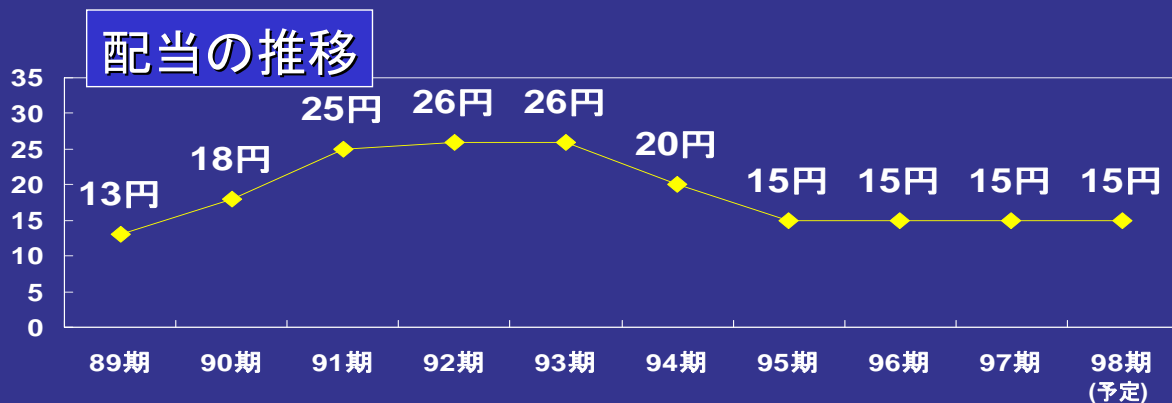
4. 剰余金の配当方針

DAIFUKU

連結純利益をベースとした業績連動による配当

97期 期末配当を10円に。中間配当5円と合わせ
年間配当は15円

98期 年間配当15円(内 中間配当5円)を予定



16

5-1. 連結貸借対照表～資産の部

DAIFUKU

計：1,850億円

計：2,068億円

流動資産
1,299億円

固定資産
551億円

96期

流動資産
1,398億円

固定資産
670億円

97期

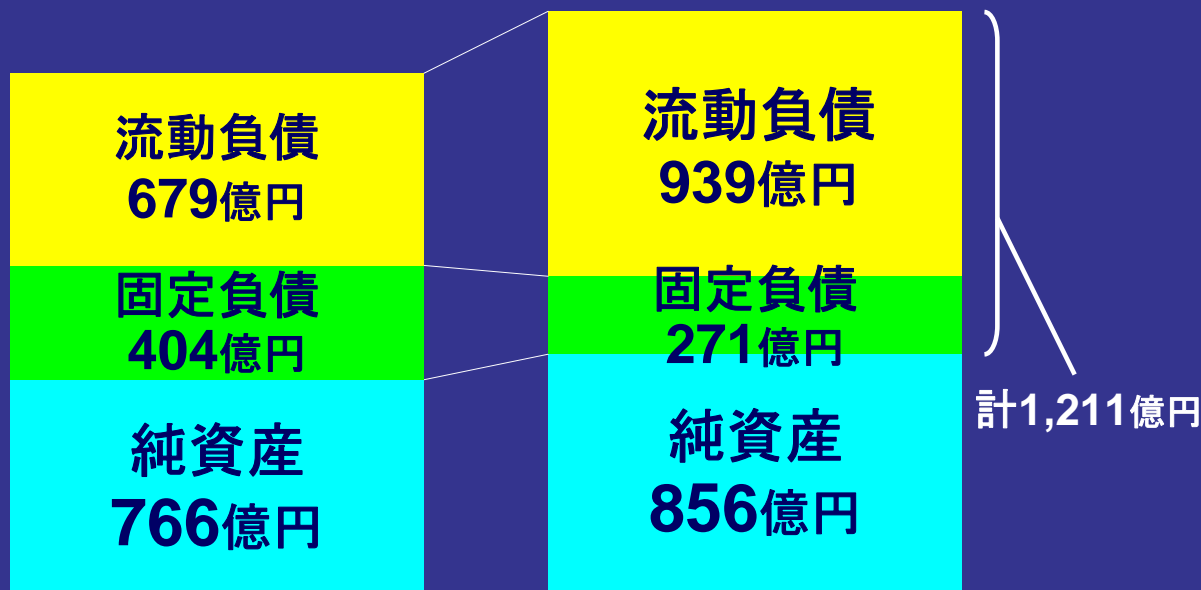
17

5-2. 連結貸借対照表～負債・純資産の部

DAIFUKU

計：1,850億円

計：2,068億円



96期

97期

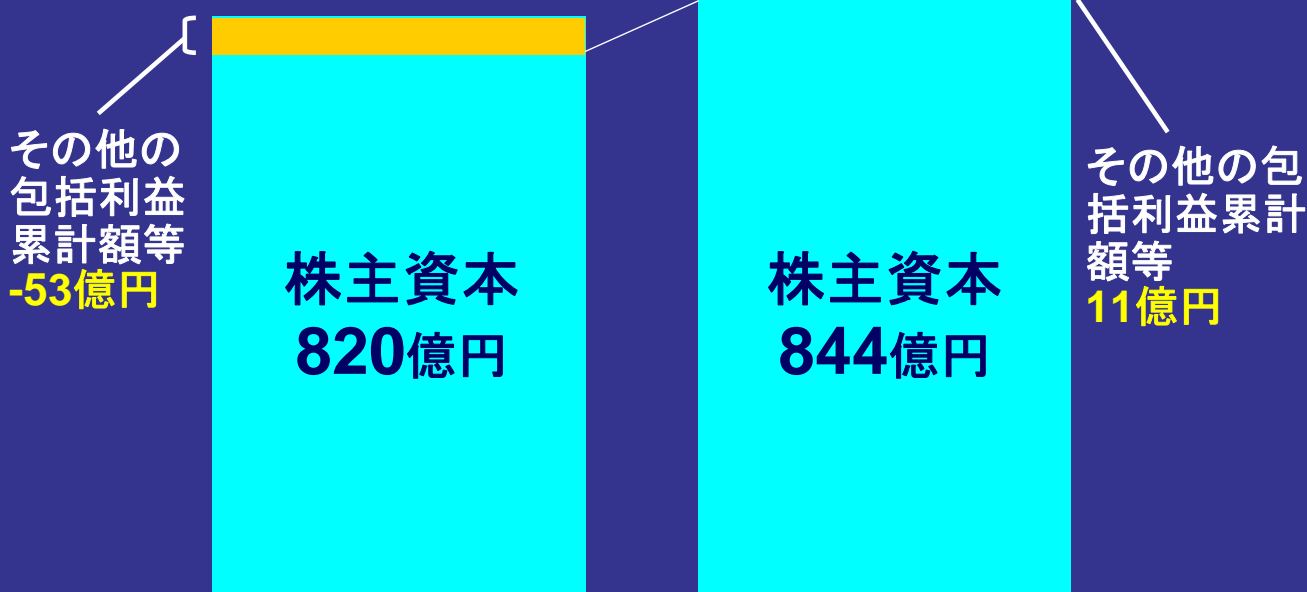
18

5-3. 連結純資産

DAIFUKU

計：766億円

計：856億円



96期

97期

19

6-1. 単体 貸借対照表

DAIFUKU

計：1,498億円

計：1,586億円



96期

97期

20

6-2. 単体 97期実績

DAIFUKU

0.4%増

45億円増

150.2%増



96期 97期
売上高

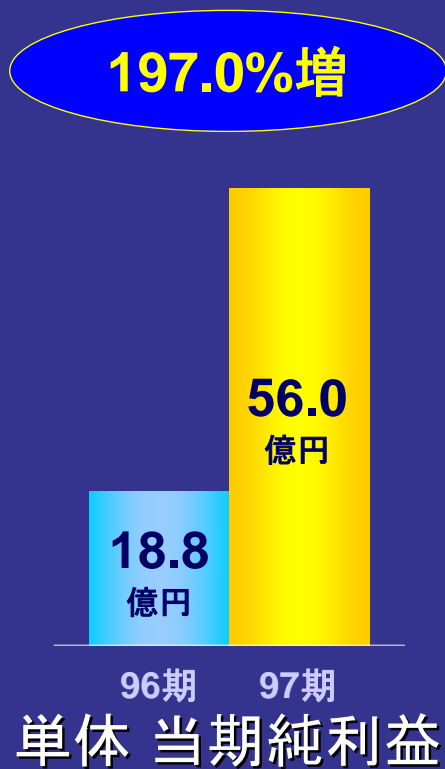
96期 97期
営業利益

96期 97期
経常利益

21

6-3. 当期純利益の連単倍率

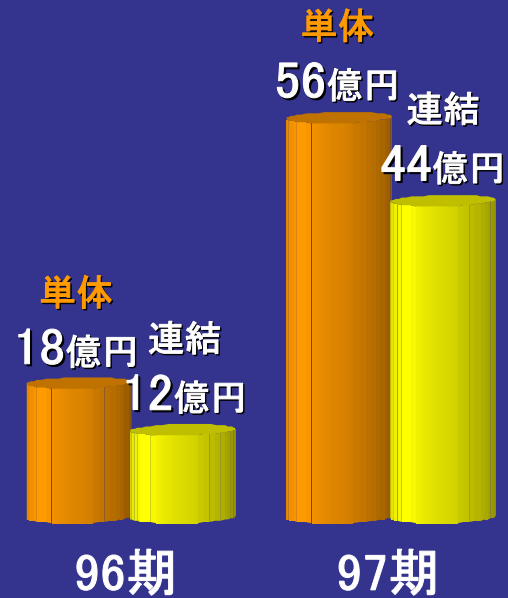
DAIFUKU



当期純利益の連単倍率

0.6倍

0.8倍



22

DAIFUKU

議案

取締役10名選任の件

重任

北條正樹
猪原幹夫
森屋進
井上正義
柏木正昇

小林史男
中田章夫
武田泰元
本孝

新任

本田修一